

支部協だより

第26号

発行所
NTT労組退職者の会
沖縄県支部協議会
沖縄県浦添市城間4-35-2
☎098-870-7101
Fax098-875-7450

責任者
黒島 善 市

有意義だった 全国交流集会!

黒島・本永が参加

退職者の会全国交流集

行は年四回、十二回で四

会が四月十八日〜二十日

〇%〜八五%が手配りを

の三日間、群馬県水上で

し、会員とのコミュニケー

開催され、県支部協から、

ションをはかっている。

黒島会長と本永副会長の

(残りを郵送)

新人二人が参加した。

(二) 手配りは班長が一〇

全体会議の模様につい

〜二〇名を受け持ち、行

ては、「ひろがりネット」

動費として図書館やピー

四月二十八日(土)号に譲

ル券を渡し、経費を軽く

るとして、私は第一分散

している(ボランティア)

会での各県支部協や地区

(三) ほぼ全支部協が、年

協から報告された中から、

二回程度の旅行を行ない、

私たち支部協の運営に参

会員間の親睦をはかって

考になる(または特徴的)

いる。(ハイキングや春、

ことを書いてみたい。

秋のレクで日帰りまたは

(一) 機関紙(会報)の発

一泊のバスツアー等)

多様にわたっていた。

(四) 総会も、会員参加か

ら代議員制まであり、参

加費も三千元から石川の

一万円で不足分を支部協

からというのもあった。

まとめとしてきつくて

厳しくとも、手配りする

ことにより、会員を把握

でき、コミュニケーショ

ンをはかりつつ、会費の
徴収から共済生協の納入
まで行ない実績を上げつ
つあるということを強く
感じた。

沖縄県支部協の会員も

本年度末には八百名近く

に増え、宮古、八重山等

その他営業所も閉鎖され

てありませんので退職者

の会の組織強化が早急に

求められています。

(黒島)

の評価等)。

② 組織運営上の工夫点

(組織体制、連絡体制お

よび情報伝達時の工夫点)

③ 活動および組織運営

上での課題(苦慮する事

項等)

④ ボランティア活動

(取り組んでいればご紹介

介下さい)

⑤ 今後取り入れていき

たい活動メニュー

特徴的な活動で大方の

支部で取り組んでいるの

が、年一、二回日帰りの

バス旅行、または一泊の

温泉旅行をしたり、会員

間の交流の場を設定する

のに腐心しているよう

である。

中でも特に印象に残っ

たのが「元気コール」と

いう活動である。月に一

回、または二月に一回と

か、各家庭に「元気です

か」と電話を入れて、生

の声を聞きながら、近況

を報告してもらい、それ
を会報に載せてお互いの
情報交換の場にもなって
いる。

事務局体制としては幹

事が交替で事務所に週二

回、午前一〇時から午後

三時頃まで常駐している。

二、三の支部では会長と

事務局長が交替でみてい

るところもあれば電友会

と合同で、レクやサーク

ル活動をしているところ

もある。

すべて合同というわけ

にはいかないが双方に加

入している会員にとって

は関心がもたれる話でも

ある。

(本永)

第四分散会

第四分散会は総勢四五

名で各組織の活動、経験

交流を目的に実施された。

具体的には次の点を意

識しながら自己紹介を兼

ねて発表が行なわれた。

① 特徴的な活動(具体

的内容、参加実態、会員

の声を聞きながら、近況



玉城アキラを那覇市議へ

7月1日告示→7月8日投票日・開票日

玉城アキラ君への支援について

七月八日投票の那覇市「セラガキ武安」議員の
議選は、「玉城アキラ」後継者とはいえ新人であ
君を組織内候補で擁立し、り、大変厳しい闘いとなっ
連日紹介活動やつぶし行 ています。
動が展開されています。 その理由は、現役の組
今回は定数四四名に対 合員が減少し那覇在住者
して五四名の立候補予定 が激減していることやN
があり、すでに選挙戦は TTの経営の厳しさで選
終盤戦に突入しています 挙に集中できない状況で
が、「玉城アキラ」は あること等々。 ク」から「セラガキ武安」
と守ってきた県都那覇市

この劣勢を跳ね返し当
選ラインを確保する為に
は、四〇〇名余の退職者
の皆様、ひとり一名以
上の那覇市在住者の紹介
をお願いし、支持者を広

げていく活動以外にはあ
りません。「大城エイト
ク」から「セラガキ武安」
と守ってきた県都那覇市

が、

心と心をつなぎ
市政へ響かせます



市民が主役の市政の実現

の一議席。使命感と決意、割安にできるようなされ
組織の存在を賭けて現退 たものです。全通退職者
一致で取り組み、所期の 協を中心に参加しますが、
目的が達成できますよう、 私たちにも呼びかけがあ
先輩の皆様方に重ねてご りました。与那嶺米子事
協力をお願い致します。 務局長はすでに昨年グラ
ンドキャニオンを旅され
「現地を見た人でないと
そのすばらしさは話し合
えない」とのことでした。
多数の方のご参加を期
待します。

お知らせ

エア―沖縄様からの
「夏休みラスベガス六日 待します。
間」の旅行案内パンフレッ
トを同封しました。

本計画は、沖縄からラ
スベガスへ直行便で往復
することにより少しでも

文芸コーナー

春夏秋冬

新垣 富子

阜月晴孫ら順ぐり背くらべ柱のきずも年々高く
子供の日水族館へ孫らつれ魚の群を飽ず見ており

★文芸コーナーでは、皆様からの俳句・琉歌・エッセー等
の寄稿をお待ちしております。

